

Volunteer Center

ボラセンだより



編集・発行

東金市ボランティアセンター

〒283-0005

東金市田間421番地

ふれあいセンター 2F

☎ 0475-52-5198

FAX 0475-52-8227



togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp

ボラセンだより 第18号 2011年4月発行



避難所は十三日(日)の正午を持って閉所となりましたが、「避難所での生活」はとても不便が多いと感じました。避難所での共同生活、何よりも皆が助け合うことが大切だと思います。



ない。そんな中で田間地区近隣の方々を中心に、ふれあいセンターには数百人の避難者が訪れました。それだけ大勢の方がいますので、「水の配給」「毛布の配給」「食事の配給」「トイレ」・何においても人があふれる場面が目立ちました。ふれあいセンターでは停電時、トイレの水が流れなくなりました。外から汲みに行った水を桶でかけるといって手段をとっていました。「水汲みに行くと手伝うよ」といって台車を押してくれた男性がいました。また、気付けば毛布の配布を手伝っている男性・女性・みんな同じ被災者ですが、皆それぞれに協力して助け合っている姿が印象的でした。



東北関東大震災…
ふれあいセンターが
避難所になりました！



三月十一日(金)、ふれあいセンターにとつて大きな一日となりました。午後二時四十六分。東金地域では震度五強を記録したこの地震により、「ふれあいセンター」を避難所として避難者を受け入れることに。日が暮れても電気は復旧することとはなく、食事も作れず、暖もとれず、携帯電話はつながりません。携帯電話はつながりません。それだけ大勢の方がいますので、「水の配給」「毛布の配給」「食事の配給」「トイレ」・何においても人があふれる場面が目立ちました。ふれあいセンターでは停電時、トイレの水が流れなくなりました。外から汲みに行った水を桶でかけるといって手段をとっていました。「水汲みに行くと手伝うよ」といって台車を押してくれた男性がいました。また、気付けば毛布の配布を手伝っている男性・女性・みんな同じ被災者ですが、皆それぞれに協力して助け合っている姿が印象的でした。

ボランティア交流会・センター説明会を開催

～みんなで語ろう「私とボランティア」～

- 第1部 講演会…講師 大里綜合管理 社長 野老真理子さん
第2部 交流会…講演をもとに、「私のボランティア」の意見交換
第3部 ボランティアセンター説明会
ボランティアセンター登録のメリット
利用の方法などの説明・お知らせなど



日時：平成23年4月23日(土) 13:50～15:50

会場：ふれあいセンター多目的室

参加：当日会場へお越しください

対象：ボランティアセンターへの登録希望者
ボランティアの活動者、興味のある方

※手話通訳などの対応を希望される場合は、事前にご連絡ください。



ボランティア紹介

「でごっちゃん」 東金に来る!!



出越康裕さんは、茂原市に住んでいます。19歳の時に「筋ジストロフィー」という筋肉が徐々に衰えていく病気にかかり、医師からは「20歳まで生きていられるか……」と宣告されたようです。しかし、出越さんは今年53歳を迎え、車いすで積極的に外出しています。

この日も突然、茂原市から電車を乗り継いで東金市ボランティアセンターに遊びに来てくれました。また、出越さんは歌が大好きで、カラオケ番組に出演したり、「百姓バンド」(2代目リーダー)を組んで様々なイベントでライブを行っています。そのような活動を通して沢山の仲間ができ、みんなから「でごっちゃん!」と慕われています。

掲示版



助成情報

●独立行政法人福祉医療機構 (WAM)

「社会福祉振興助成事業募集」
地域・福祉・社会参加促進活動支援事業に対し高齢者・障害者が自立した生活、子供たちの成長の支援等を目的とする



●みずほ教育福祉財団

第28回「老後を豊かにする」



ボランティア活動資金

高齢者のために活動するボランティアグループで活動年数が2年以上の団体「配食用小型電気自動車寄贈事業」

高齢者向け配食活動を週1回以上行っているボランティアグループ(NPO法人他法人可)に対して小型電気自動車を寄贈※詳細はボランティアセンターまで

ボランティアセンター ふれあいサロン



5月 ガーデニングサロン



詳細はまだ未定です。

社会福祉協議会やボランティアセンターの広報紙をチェックして下さい。

お問合せ

東金市ボランティア・市民活動センター
☎ 0475-52-5198

ふれあいボランティア塾

「ボランティアしてみたいけど…」

「ボランティアしているけど…」参加してみませんか?

5月21日10:00～「ボランティアとは」
6月25日13:30～「災害とボランティア」
7月23日10:00～「観光とボランティア」
8月13日10:00～「環境とボランティア」
9月10日10:00～「福祉とボランティア」



会場：ふれあいセンター栄養指導室

参加費：無料

定員：先着50名

申込：ボランティアセンターへお申し込みください

第22回心のふれあいフェスティバル ～共に感動!!そして未来へ～



日時：5月11日(水)

会場：千葉市中央公園・

千葉市文化センター

内容：園芸大会、青空パフォーマンズ、作品展示、バザー、心のよろず相談

入場は無料です。

問合せ：

こころのふれあいフェスティバル事務局

☎ 043-263-3891

ボランティアセンターから



「ボラセンだより」第18号いかがでしたか? ご意見やご感想をぜひお聞かせ下さい。「お知らせ」や「情報」などの原稿もお待ちしています。

東金市ボランティア・市民活動センター
☎ 0475-52-5198 FAX 0475-52-8227

感想やお便りは
メールでも OK! です。

togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp



大きな地震に驚きました。停電となり、情報がラジオからのニュースだけ。夜が明け、テレビの映像をみてショックが失われました。仙台に住む甥っ子が被災、幸い一命は取り留めましたが、愛車が流されました。避難されている人々も悲しみをこらえ、立ち上がっています。東金は大きな被害もなく、生活も安定しています。被災者の皆さんを思い、今の私たちに出来ることはなんでしょう。みなで考え行動しないう。些細なことでも大きな輪になろう。 (PCO)

つぶやき

